

第2回日本保育園保健学会 プログラム

日時： 平成8年9月21日（土） 16時00分～18時00分
22日（日） 9時30分～15時30分

会場： 京都大学医学部附属病院臨床第1講堂（9月21日）
京都市左京区聖護院川原町54
Tel. 075-751-3111（代）

京都会館第2ホール（9月22日）
京都市左京区岡崎公園内
Tel. 075-771-6051

会費： 参加費（当日会費） 4,500円

交流会： 9月21日（土） 18時30分～
京大会館 101号室
会費 6,000円

研修会： 八瀬野外保育センター（P19参照）施設見学
9月21日 10時～16時
（11時・13時には案内致します）

会頭： 奥田六郎（京都大学名誉教授）

事務局： 細井 進（京都大学医学部小児科）

主催 日本保育園保健協議会
後援 全国社会福祉協議会
京都府医師会
京都市保育園連盟
京都府・京都市

第1日 9月21日(土) 日程

— 研修会 — 10:00 ~

— 開場 — 15:30 ~

学会開会の挨拶 16:00

第2回日本保育園保健学会 会頭 奥田六郎

— 総会 — 16:05 ~

特別講演 17:00 ~

座長 奥田六郎 (京都大学名誉教授)

『児童精神科の園長よりみた最近の保育と育児』

北畑英樹 (かしわ保育園園長)

— 初日終了 — 18:00

— 交流会 — 18:30 ~

第2日 9月22日(日) 日程

— 開場 — 9:00

開会の挨拶 9:30

坂口博之(京都市保育園連盟理事長)

シンポジウムⅠ 9:35～

「保育園における感染症に関する日常的諸問題」

座長 加藤静允、立石恭子(保育園医)

1、保母の立場から

清田満喜子(京都市住吉保育園)

2、皮膚科医の立場から

筏 淳二(前松下記念病院皮膚科部長)

3、小児科医の立場から

西尾利一(神戸市立中央市民病院小児科部長)

会頭講演 11:30～

座長 井澤 道(三重大学名誉教授)

「育児不安」

奥田六郎(京都大学名誉教授)

— 昼食 — 12:00～

「保育園におけるアトピー性皮膚炎と食物について」

座長 古庄巻史（京都大学医学部小児科教授）

1、アレルギー疾患を持つ子どもの保育園生活についての調査

岡 雅代（京都市上里竹の子保育園）

2、枚方市（公立保育所）における食物アレルギー児への取り組み

福崎祐子（枚方市立阪保育所）

3、除去食給食を行って

小出美代子（京都市大受保育園）

4、一保育園におけるアレルギー児への対応

中嶋祐子（熊本市シオン保育園）

5、アトピー性皮膚炎児における除去食および栄養指導

岩橋奈穂美（NTT九州病院アレルギー科）

6、除去食療法の経験 — アトピー性皮膚炎児の母親の立場から

柴山みちこ（京都市）

次期会頭挨拶

巷野悟郎（聖徳大学教授）

15:30

閉会の挨拶

清田満喜子（京都市保母会会長）